

NUKUMORI

ぬくもり

No.47
2017.5.10.発行



春の小鳥 ～「宇佐風土記の丘」の梅林～ 大分県の県鳥メジロ

基本理念

地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

- 一、 救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、 高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、 患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、 職員が働きやすく、誇りを持てる病院を目指します。

肌のぬくもりある医療



宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300(代) FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>



CONTENTS

宇佐市医師会よりお知らせ	2
離任式	2
平成29年度地域新人看護職研修のご案内	3
ドクターのお話	4
新型インフルエンザ対応訓練	6
第16回宇佐高田NST研究会	6
新入職員紹介	7
平成28年度患者さまアンケート結果のご報告	8
外来担当一覧表	8

宇佐市医師会よりお知らせ

平成29年度の新年度スタートです。

宇佐市医師会も、塚本光医師会事務局長退任後、中野修治医師会事務局長を迎え、また、宇佐市の受託事業として『宇佐市在宅医療・介護連携支援センター』を開設し、新たな出発をいたしました。

宇佐市医師会が、地域医療への貢献に更なる飛躍をしていきますように、医療関係者はもとより、地域の皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶



宇佐市医師会事務局
事務局長
中野 修治

本年4月より、一般社団法人宇佐市医師会に赴任しました中野修治です。紙面をお借りしてご挨拶申しあげます。

本年3月まで大分銀行に勤務してまいりました。大分県内各支店、県外（宮崎、熊本）支店本部勤務を経験しました。地域の人口が減少していく中で、いか

に地域を元気にしていくのかといった問題に取り組んでいましたが、課題が多い事も実感しました。一方で、日本の人口は減少傾向にあります。世界は、世界の人口は、大きく増加しています。

この宇佐地域に目をむけると、国宝の宇佐神宮をはじめ重要な歴史資源に富んでおり、「豊の国千年ロマン観光圏」の中心的な地域でもあります。大きな可能性を秘めた非常に魅力的な地域だと考えています。

そのような中で今回、一般社団法人宇佐市医師会で働ける機会をいただいた事は大変光栄に思っています。微力ながら精一杯頑張る所存ですので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

宇佐市在宅医療・介護連携支援センターを宇佐市医師会館の一室に開設しました。

医療と介護が必要な高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすための架け橋となるよう、各関係機関との連携を推進します。



こんどう
近藤あゆみ

- ①H29.4.1
- ②宇佐市在宅医療・介護連携支援センター 看護師
- ③常に相手の立場に立って考える。
- ④ドライブ

どい ひでのり
土居 秀徳

- ①H29.4.1
- ②宇佐市在宅医療・介護連携支援センター センター長
- ③患直に生きること。
- ④野球鑑賞

いけだ なおみ
池田 尚美

- ①H29.4.1
- ②宇佐市在宅医療・介護連携支援センター 社会福祉士
- ③信頼の架け橋になれるよう、丁寧な対応を心掛け、頑張ります。
- ④美味しいものを食べること。

①入職日 ②所属 ③モットー（一言） ④趣味・特技

離任式

3月29日（水）、外科坂井寛先生と消化器内科木下慶亮先生の離任式を行いました。坂井先生は3年間、木下先生は1年半の間、当院に勤務していただき、宇佐高田地区の地域医療に貢献していただきました。今後のご活躍をお祈り申し上げます。



平成29年度 地域新人看護職研修のご案内

当院では、基本的な知識・技術・態度を習得できるように、独自の新人教育プログラムに沿って新人研修を実施しています。プログラムの一つとして、当院をはじめ宇佐高田地域の病院の新人看護師を対象に集合教育を主催しています。当院の看護師の得意分野を生かした指導内容であり、毎年多数の新人看護師に参加して頂き大変好評を得ています。

今年度は、復職を検討されている潜在看護師の方の参加も募集しています。是非ご参加をお願い致します。

お問い合わせ先 看護教育委員会

担当：小野（看護主任）・柳田（看護部長）
時間/10：00～16：00



●地域新人看護職研修日程

日	時	内 容	指導担当	講 師		
5/12 (金)	13:30～17:00	スタンダードプリコーションの実施	感染管理認定看護師	是 永		
		必要な防護用具の選択				
		医療廃棄物規定に沿った取り扱い				
5/19 (金)	13:30～17:00	針刺し事故防止対策の実施と事故後の対応	中材・手術室看護課長 (滅菌技師)	岡 崎		
		洗浄・消毒・滅菌の適切な選択				
		無菌操作の実施				
5/26 (金)	13:30～14:15	医療現場で起こるインシデント	医療安全管理者	今 永		
	14:30～17:00	イラストKYT	医療安全委員	植 田 岩 淵		
		誤薬防止の手順に沿った与薬				
		患者誤認防止策の実施				
6/2 (金)	13:30～17:00	褥瘡ケア	褥瘡専任看護師 褥瘡委員	出 島 永 田 奥 中		
		デザイン評価				
		予防と治療				
		回診・記録				
		オムツ交換				
6/9 (金)	13:30～17:00	認知症ケア	認知症ケアチーム	小 野 中 村		
		認知症の病態と認知症者の理解				
		認知症疾患の治療				
		認知症状アセスメントとケア				
		日常生活のアセスメントとケア				
6/16 (金)	8:30～12:00	呼吸ケア総論	呼吸療法認定士	奥 野 小 野		
		酸素吸入法				
		吸引法（口腔・鼻腔・気管）				
	13:30～17:00	ネブライザー吸入、体位ドレナージ				
		人工呼吸器管理（メカニズム、設定モード、組み立て）				
		NIPPV管理				
6/23 (金)	8:30～12:00	記録の書き方	看護記録委員会	犬 丸 久 保		
		看護診断 アセスメント				
		看護必要度				
	13:30～17:00	NST			NST専門療法士 NST委員	小 野 立 花
6/30 (金)	8:30～12:00	心電図モニターの取り扱い	手術室看護課長	岡 崎		
		SPO2による測定				
		心電図と重症不整脈について				
	13:30～17:00	災害発生時の対応			ICLS認定 インストラクター	中 嶽 稻 生 亀 甲
		AED BLS				
		気管内挿管の準備と介助・止血				
		チームメンバーへの応援体制				

平成29年度 看護力再開発講習会のお知らせ

北部地域の保健師・助産師・看護師及び准看護師の免許所有者で、現在看護業務についてなく就業を希望される方を対象にして講習会を行います。医療機関や介護施設等における最近の看護の知識及び技術を習得され、職場復帰しやすくすることが目的です。

大分県看護協会（大分県委託事業）の依頼を受け、宇佐市医師会館で当院看護師が、看護の現状の講義、採血・静脈注射の講義と実技実習などを行います。受講ご希望の方は、大分県ナースセンター 097-574-7136 までお問合せください。

●日時：8月9日（水）・9月13日（水）の2日間の9時から15時まで

総合画像診断科部長
相川 久幸

胃がん検診を 上手に受けるために

1 はじめに

今回は胃の検診のうちバリウムによる検診、内視鏡による検診についてお話をしたいと思います。日本では年間13万人以上が胃がんに罹患し（平成23年地域がん登録全国推計）、悪性腫瘍のうち患者数では第2位です。早期に見つかれば95%以上が治癒すると言われていますが、いまだ年間4.8万人以上が死亡し（平成25年人口動態統計）、死亡する数では悪性腫瘍のうち第3位です。早期の段階では自覚症状が出にくい癌ですので、進行して発見される患者さんがまだまだ

多いと思われると思います。早期発見・早期治療には、たとえ症状がなくても定期的にも定期的にもがん検診を受けることが非常に重要だといえますが、2013年の胃がん検診の受診率は39.6%に過ぎません（国立がん研究センターまとめ）。胃がんの検診は世界に先駆けて1960年（昭和35年）頃、東北大学の黒川利雄先生が中心となり、宮城県でX線装置を載せた特殊な車（検診車）を開発し、バリウムによる胃がん検診を始めています。「医師が病院にいるだけでは、治療が困難な進行がんの患者しか来ない。ならば、医師の方から現場に向いて早い段階のがんを見つけよう」との発想で県内のいろんな地域に向いて胃がん検診をするようになりました。1983年には老人保健法が施行されたことで、法律に裏付けられた検診が全国で始まりました。当センターでは検診車（図1）と施設（建物内）（図2）でのバリウムによる検診および内視鏡による検診をしています。

2 何歳から胃がん検診を受けたら良いの？

何歳から検診を受けたらよいかはいろいろなお意見がありますが、歳を取るに従



図1：当センターの検診車

3 毎年胃がん検診を受けないといけないの？

最近2年に1回の検診にしようとする動きがありますが、私は毎年検診を受けたほうが良いと思います。なぜなら毎年胃の検診を受けた人の方が早期で発見される確率が高いからです（図4）。バリウムによる検診については、1〜3年以内の受診歴がある場合、受診しなかった場合と比べ、死亡率が約60%有意に減少したという研究があります。また大分県内のあるセンターでは、過去5年間にバリウムによる検診で発見された胃がんのうち前の年に検診を受けた人の73%が早期がんでした。



図2：センター内でのバリウム撮影



図4：毎年、胃の検診を受けていた。枠で囲ったところに胃粘膜の不整が認められる。内視鏡的に切除を受け早期がんであった。

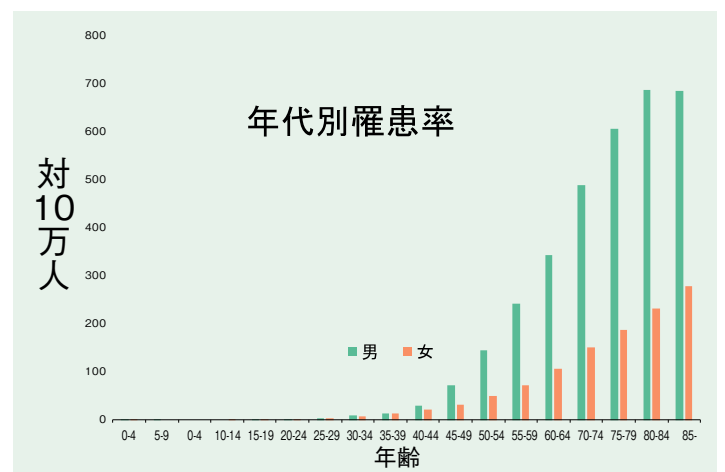


図3：40歳を過ぎると胃がんにかかる人が増えている。

4 なぜバリウムが？

内視鏡の方が癌の発見率は約3倍と言われている。バリウム検査で癌が描出できない場合でも内視鏡で癌が発見されることがあります(図5、6)。またバリウムによる検診では萎縮性胃炎などの粘膜が荒れて胃がんが疑われる事もあります。それでも長い間、バリウムによる胃がん検診が推奨され検診の大半を占めていました。昨年からは内視鏡による胃がん検診も推奨対象になりました。な

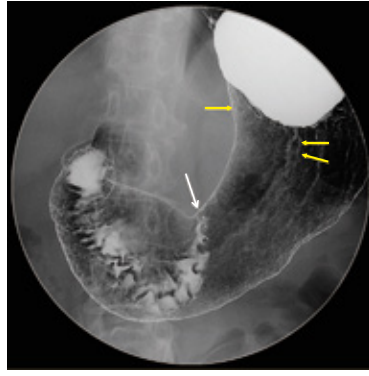


図5：他施設で受けたバリウムによる検診では、萎縮性胃炎による粘膜の不整が広範囲に認められ、特に黄色矢印の部位は癌の所見と紛らわしい。白矢印の所に癌があったが描出されていない。

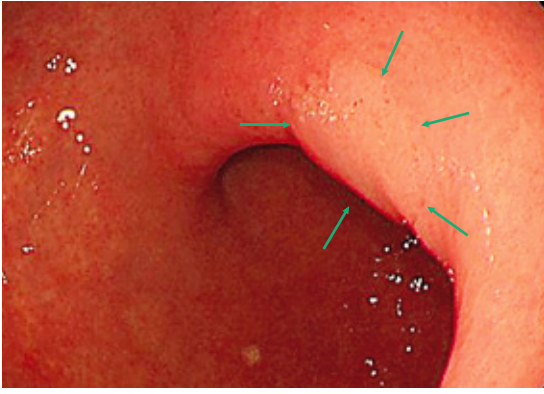


図6：バリウム検診から9日後、たまたま受診した病院で胃内視鏡検査を受けたところ、胃の中央部(図5の白矢印の部位)に早期がんが認められた。

ぜ長い間、バリウムによる検診が主流になって来たかと言うと、まず前述したように歴史的な理由があります。またバリウム検診は1人に係る時間が短く一度に多くの人を検査でき、放射線技師が撮影した写真を後で専門医が読影すれば良いのですが、内視鏡は喉の麻酔など検査前の処置に時間がかかり、医師が検査を施行しなければならず、検査終了後には内視鏡の洗浄をしないとといけないなど時間、手間、人手が掛かるために、一つの施設で一度に多数の検診者を検査できません。内視鏡医の数も不足しています。当検診センターでも今バリウムで検診を受けている人の大半を内視鏡でしようとしても無理があります。バリウムによる検診は検診車で地域・職場に向いて行けます。検診施設や病院まで行くのに大変な苦勞をする高齢者、さらに自らはなかなか検診に行こうとしない人でも職場でみんなと一緒に検診を受けることで受診率向上に貢献してきました。それでも内視鏡の方が癌の発見率が高いのは事実ですので、いろんな問題がクリアされ内視鏡による検診が増えていければ良いと思います。当センターでは一人でも多くの人に内視鏡で検診を受けてもらうために、検査室と内視鏡等の機材を充実させました(図7)。これから徐々に内視鏡検診の割合が増えていく事を期待しています。

5 内視鏡はきつい検査？

内視鏡は嘔吐反射の強い人には大きな苦痛を伴う検査です。検診では副作用などの問題から鎮静剤(眠り薬)を使わない検査が推奨されていますので、原則は



図7：新装になった内視鏡室

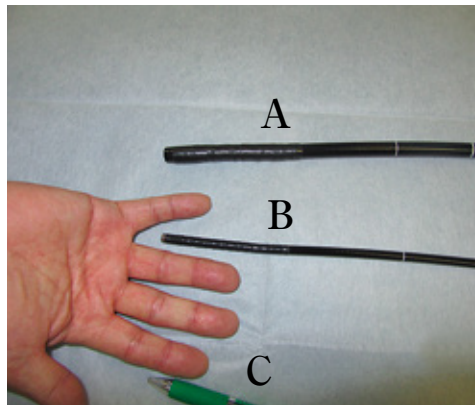


図8：上段の経口用の内視鏡(A)に比べて下段の経鼻用の細径内視鏡(B)が細いのに注目して下さい。Cはボールペン。

喉の麻酔のみで検査を行っています。内視鏡に対する恐怖心からバリウム検査を希望する人も少なくありません。当検診センターでは少しでも苦痛を和らげるために、細い内視鏡(経5・9mm 図8)を鼻から挿入する経鼻内視鏡を施行しています(図9)。また口から挿入する経口内視鏡でもこの細い内視鏡を使用しています。以前、太い内視鏡で経口内視鏡を受けてきつい思いをした人からは好評です。それでも嘔吐反射が強く内視鏡が出来ない人には特別に自費で鎮静剤を使った検

経鼻内視鏡

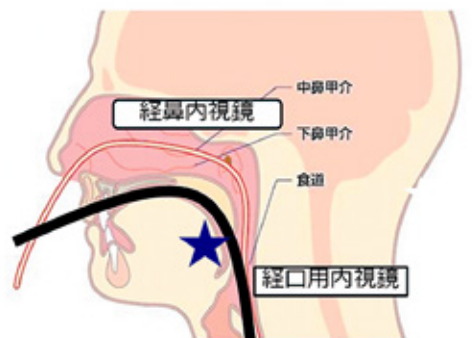


図9：鼻から挿入した方が舌の付け根(★)に当たらず嘔吐反射が少ない

査ができるような体制も作りました。

6 やさしい

検診は医療保険が使えず全て自費になるので、症状が無いとなかなか検査を受ける機会はありません。幸いなことに多くの場合は行政や企業等からの補助があります。しかしながら前述したように胃がんの検診の受診率はまだまだ高いとは言えません。一人でも多くの人が症状が出る前にぜひ定期的に検診を受けて、早期発見早期治療に繋がる事を願っています。

参考文献

- 1 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターホームページ
- 2 厚労省ホームページ：がん検診に関する検討
- 3 新潟がんセンター病院医誌：第54巻 第1号(2015年3月) 胃がん検診の現状と今後の展望―新潟市の胃がん検診のデータを基に―成澤林太郎他

新型インフルエンザ対応訓練

3月10日(金)、大分県北部保健所、宇佐市消防本部、宇佐高田医師会病院が合同で新型インフルエンザ対応訓練を実施しました。

県内未発生期を想定し、大分県北部保健所への新型インフルエンザ様症状を訴える電話相談を受け、宇佐市消防本部による疑似患者の移送及び帰国者・接触者外来を設置した宇佐高田医師会病院による疑似患者受入れ対応、並びにこれらに関わる情報伝達等の訓練を実施しました。

当院では、北部保健所からの受入れ調整依頼を受けて、救急隊がアイソポッド(感染防止搬送用具)で



患者搬入



陰圧室内に搬送し、アイソポッドを開けて、患者をベットへ移乗する

搬送した疑似患者を受入し、個人防護具着用の上、外来陰圧室にて、検体採取・バイタルチェックを行い、陽性の連絡後、転院先に出発する前までを行いました。

また、訓練後は、個人防護具の正しい着脱について、北部保健所の方よりご指導頂きました。

ウイルスの変異により、いつ新しいウイルスが出現するか分かりません。

もしもの時の備えとして、適切な対応ができるように手順や防護具の着脱などの確認を行いました。



個人防護具を着用した保健所の方と当院の柏木院長と看護師

第16回 宇佐高田 NST研究会

2月16日(木) 18時30分～、宇佐市医師会館大研修室において、宇佐高田NST研究会を行いました。

テーマは「口腔ケアの重要性・在宅訪問診療について」、講師は中津市の前田歯科クリニック院長 前田隆洋先生にお願いしました。出席者は、宇佐・豊後高田市の病院・施設で働いている方々37名でした。講義内容は以下の通りです。

〈口腔ケアの必要性について〉

- *適切な口腔ケアを行うと誤嚥性肺炎の発症が40%ほど抑えられる。
- *PEGなど経口摂取していない方は、肺炎のリスクが高い。
- *下手な口腔ケアは、かえって口腔内の菌をばらまき肺炎のリスクが高くなる。
 - 適切なポジショニング・適切な道具による口腔ケアが大切。
- *口腔ケアは、口の中の清掃だけでなくリハビリの目的もある。
 - パーキンソン病・脳梗塞などの持病がある方は、リハビリとしての口腔ケアが重要



〈口腔ケアの役割分担について〉

- *介護福祉士：歯ブラシやスポンジブラシを用いた口腔内の清掃。
- *看護師：痰の吸引・アイスマッサージなどのリハビリ。
- *言語聴覚士・理学療法士・歯科衛生士：頭・頸部のストレッチ、口唇や舌の運動、嚥下のリハビリ
- *歯科医師：義歯などの補修、摂食嚥下評価、真菌・虫歯・歯周病などの口腔内の環境の改善、顎関節症・粘膜疾患・癌などの発見と治療。

〈中津市民病院でのNST回診について(地域連携について)〉

NST回診での嚥下評価を早期に行い、自宅や施設においても適切な口腔ケア・リハビリを行うことが大切です。シームレスで連携して行きましょう。

このような内容を、例を挙げるなどして丁寧にお話をされ、口腔ケアの大切さが良くわかりました。また、地域連携まで考えながら診療をされている先生の取り組みに感動しました。機会があれば、口腔ケアの実際についてもお話を聞きたいと思いました。

栄養課 松本 菊乃

新入職員紹介

よろしくお願ひいたします。

- ①入職日 ②所属 ③モットー(一言)
- ④趣味・特技

●着任のご挨拶



おかじま ともや 智也

- ①H29.4.1
- ②消化器内科 医師
- ③頑張ります。
- ④読書

4月より、宇佐高田医師会病院消化器内科に赴任となりました。若輩者ではありますが、東北の医療に少しでもお役に立てるよう、日々精進して参りますので、よろしくお願ひ致します。



えがみ たくや 拓哉

- ①H29.4.1
- ②外科 医師
- ③いつも余裕を持てるよう努力する。
- ④ランニング等の運動

平成11年卒業の外科江上です。出身は長崎です。主に消化器・乳腺の外科に携わってきました。宇佐は周りに緑が多く、とても気持ちの良い土地です。早く慣れて、皆さまのお力になれるよう努めてまいります。



つねまつ まい 舞

- ①H29.4.1
- ②看護部 看護師
- ③笑顔を忘れずに明るく元気に頑張ります。
- ④料理、ドライブ



みうら りな 里奈

- ①H29.4.1
- ②看護部 看護師
- ③看護師1年目で不安も大きいですが、一生懸命頑張ります。
- ④映画鑑賞、食べること



やまぐち えりこ 山口江梨子

- ①H29.4.1
- ②看護部 看護師
- ③この歳で夢を叶えることができまして!!精一杯頑張ります!!
- ④ドライブ、カラオケ、海



こちゅう めぐみ 小長 萌

- ①H29.4.1
- ②看護部 看護師
- ③明るく元気に頑張ります。
- ④映画鑑賞



いわお ともなり 岩尾 誠也

- ①H29.4.1
- ②臨床検査課 理学療法士
- ③一に笑顔。二に笑顔。三にも笑顔。
- ④アウトドア全般



かわたにけんたろう 川谷健太郎

- ①H29.4.1
- ②検診センター総務課 事務
- ③人に優しく。
- ④スポーツ



やました みか 山下 美佳

- ①H29.4.17
- ②看護部 看護助手
- ③一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。
- ④ネット検索



よしだ るか 吉田 瑠華

- ①H28.12.1
- ②医事課 事務
- ③笑顔で元気に頑張ります!
- ④DVD鑑賞、ドライブ



まつお ゆかり 松尾由加里

- ①H28.1.10
- ②看護部 介護福祉士
- ③感謝を忘れず。
- ④温泉、映画



かく ひとみ 加未 瞳

- ①H29.2.14
- ②医事課 事務
- ③若さで頑張ります。
- ④バレーボール、食べること、寝ること



かみじょう えみこ 上城恵美子

- ①H29.3.1
- ②看護部 看護師
- ③笑顔と努力を忘れずに頑張ります。
- ④買い物



しょうの りえ 生野 里恵

- ①H29.3.1
- ②看護部 看護助手
- ③人に優しく、明るく、元気
- ④サーフィン、スポーツ

平成28年度患者さまアンケート結果のご報告

院内のサービス向上のために、退院時及び外来時にアンケートを行い、患者さまの満足度を伺いました。11月から12月に退院患者さま125名、外来患者さま100名の皆様から回答をいただきました。

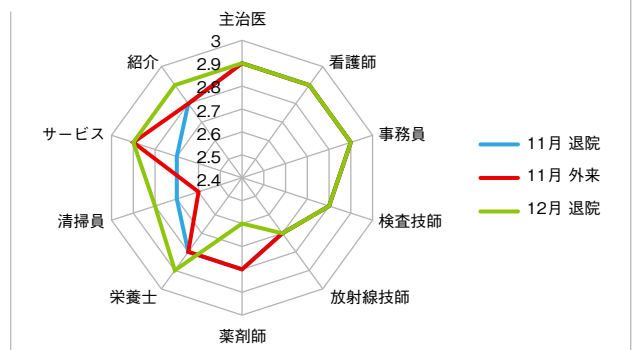
- 退院患者数 351名 ●回収率 36%
- 回収数 125枚 ●外来患者回答数 100枚

		退院患者さま	外来患者さま
問1	医療サービスについて	2.7	2.9
	当院を紹介頂けますか	2.8	2.8
問3	態度・身だしなみ・言葉遣いについて		
	主治医	2.9	2.9
	看護師	2.9	2.9
	事務員	2.9	2.9
	検査技師	2.8	2.8
	放射線技師	2.7	2.7
	薬剤師	2.7	2.8
	栄養士	2.8	2.8
	清掃員	2.7	2.6

評価基準 【良い・・・3点、普通・・・2点、悪い・・・1点】

- 《調査対象》 平成28年11、12月に退院された患者さま、外来受診された患者さま
- 《調査方法》 外来患者さまは、受診受付時受付にて配布

■全体 (各項目数の平均値)



内容的には、職種に関係なく、評価は平均化しています。今年度は、職員の接遇を主にアンケートを実施致しました。今後、内容を再検討しアンケートを実施してまいりたいと考えております。お忙しいところ患者さまのご協力に感謝しております。今後もサービス向上に努め、患者さまに満足いく医療を目指したいと思います。

(業務サービス改善委員会)

外来担当医師一覧表

時間帯	科別	月	火	水	木	金	土
午前	循環器	陣林	篠原	齋藤 陣林(パースメーカー)	—	陣林	—
	外科	庄野	柏木	蔵田	江上	柏木	—
	消化器	石田	中島	岡嶋	中島	石田	—
	呼吸器	—	望月	内田(第2・第4)	望月	—	—
午後	循環器	—	—	—	近藤 (心カテ検査)	—	—
	外科	—	—	—	(乳腺検査)	—	—
	腎臓内科	—	—	—	—	有馬(第1・第3)	—
	血液内科	—	—	—	幸野(第3)	中山(第2・第4)	—

氏名	専門領域
陣林 伯男	循環器 内科一般
近藤 克洋(非常勤)	循環器科一般
篠原 徹二(非常勤)	循環器 内科一般
齋藤 聖多郎(非常勤)	循環器 内科一般
石田 健朗	消化器科一般
岡嶋 智也	消化器科一般
中島 仁典(非常勤)	消化器 肝臓病 内科一般
有馬 誠(非常勤)	腎臓内科一般
中山 俊之(非常勤)	血液内科 内科一般
幸野 和洋(非常勤)	血液内科 内科一般

氏名	専門領域
柏木 孝仁	消化器外科 下肢静脈瘤 外科一般
庄野 正規	消化器外科 外科一般
蔵田 伸明	消化器外科 外科一般
江上 拓哉	消化器外科 外科一般
望月 淳	呼吸器内科 老年科
内田 そのえ(非常勤)	呼吸器内科



エナガ



ヤマガラ



シジュウカラ

●外来受付時間

午前8:30~11:00 (午後の特殊外来は、午後3:00まで受付)
 予約の患者様が優先になります。ただし、急患はこの限りではありません。
 ※当病院は、原則として紹介状が必要です。

●診療時間

午前9:00~12:00/午後1:00~4:00

●休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)

●予約受付時間

平日 午後2:00~5:00

編集後記

今年のぬくもりの表紙写真は、西年にちなみ、美しくかわいらしい鳥の写真をご覧いただくことに致しました。
 今回は、「宇佐風土記の丘」の梅林に、梅の花の蜜を吸いに集まったメジロの写真です。
 メジロは昭和41年2月1日に、一般の公募にもとづいて、県民の鳥とすることに決定したそうです。スズメ目メジロ科メジロ属で、スズメよりずっと小さい草色のかわいらしい鳥で、目のまわりが白い輪になっています。2008年のおおいた国体の際には、このメジロのマスコットキャラクターめじろんが大分県の応援団“鳥”として大活躍し、その後も、色々なイベントで子どもたちに根強い人気があります。
 メジロは季節的な移動を行わず、一年中ほぼ同じ地域にすむ鳥で、このような鳥を留鳥(りゅうちょう)と呼ぶそうです。メジロと共に見つけることができるエナガ、ヤマガラ、シジュウカラなども、とてもかわいらしいです。
 気候も良くなってまいりましたので、ぜひ、かわいい小鳥の姿を観察されてみてください。

ぬくもり No.47 2017年5月10日発行

宇佐高田医師会病院

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
 TEL 0978-37-2300(代) FAX 0978-37-2307

ホームページ <http://www.utihp.jp/>

これまでの広報誌「ぬくもり」もホームページで閲覧できます。



- 地域医療支援病院
- (財)日本医療機能評価機構認定 (機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0)
- 第2次救急指定医療機関・災害拠点病院(大分DMAT指定病院)
- 僻地医療拠点病院・大分県HIV診療協力病院
- 第2種感染症指定医療機関(SARS初療機関)
- 大分県重症難病患者医療ネットワーク基幹協力病院
- 協力型臨床研修病院・循環器専門医研修関連施設
- NST稼働施設認定病院
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 肝疾患診療協力医療機関